NIE実践報告

1．タイトル：☆感じたことをリズムに乗せて

2．学校名

北海道旭川市立正和小学校

3．実践者名（代表者名）

宮田　華

4．学年

第6学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

国語　17人

6．単元（本時の学習課題）名

写真から感じたことを俳句にしよう

7．目標(狙い)

新聞の写真から感じたことを言葉のリズムを生かし、表現を工夫して俳句を作る。

8．評価の視点

季節感のある言葉や言葉のリズムを生かして俳句を作っているか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

感動をリズムに乗せて(教科書教材:光村図書)　4時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

(1)教科書の俳句を詠むとともに、俳句の形式を確認し、歳時記について知る。(1時間)
(2)新聞の写真を見て感じたことを書き出し、歳時記などを参考にして俳句を作る。(1時間)
(3)言葉選びや表現の効果を考えて、前時に作った俳句を完成させる。(1時間)
(4)友達と俳句を読み合い感想を伝え合う。(1時間)
(留意点)
写真を使うことでねらいを焦点化する。ただし、写真は何種類か用意し、それぞれが表現しやすいものを選ばせる。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

初めは困っている児童もいたが、友達の表現をまねするなどして自分なりの俳句を作ることができた。

12．成果と課題

ねらいを焦点化することで、全員が集中して取り組むことができた。新聞の写真には季節感あふれる写真が多くあり、季語や歳時記を意識させる上で非常に有効であった。継続して取り組むことができなかったので、今後は継続して取り組めるよう工夫したい。